

1. 件 名：九州電力株式会社玄海原子力発電所の事業者防災訓練に関する意見交換及びモニタリングポスト更新工事時におけるERSS伝送停止について

2. 日 時：令和2年1月9日 13:25～15:58

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、落防災専門官、唐箕防災専門官、前澤専門職、岡村係長

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ 副長 他4名

5. 要 旨

○玄海原子力発電所の事業者防災訓練に関する意見交換

九州電力株式会社から、令和元年12月6日に実施した同社玄海原子力発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料に基づき説明があった。

原子力規制庁より、抽出された課題について具体的に何を問題として捉えているか整理するように伝えた。

九州電力株式会社から、再度整理し、後日説明するとの回答があった。

○モニタリングポスト更新工事時におけるERSS伝送停止

九州電力株式会社から、モニタリングポスト更新工事時におけるERSS伝送停止について前回の面談（令和元年12月20日）との変更点について資料2に基づき説明があり、UPS（無停電電源装置）により伝送を継続することだった。なお、UPSが切れた場合は代替伝送を行うとのことだった。

6. その他

配布資料：あり

資料1 2019年度玄海原子力防災訓練(12/6)における課題対応等について（案）（九州電力株式会社）

資料2 玄海原子力発電所オフサイトモニタ更新におけるERSS伝送状況（九州電力株式会社）